



第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会

卓球競技会

プログラム

開催日 2023年9月2日（土）

会場 京都市障害者教養文化・体育会館
（京都市南区上鳥羽塔ノ森上河原37-4）

主催 認定特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス
日本・京都

協力 京都卓球協会・京都市障害者教養文化・体育会館

事務局 〒604-8083
京都市中京区三条通柳馬場中之町2 YMCA 内
特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・
京都
TEL 075-211-1574
FAX 075-211-1590



第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会(卓球競技会)
の開催にあたって

特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・京都
理事長 山田 啓二

本日、ここ京都市障害者教養文化・体育館に於いて第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会(卓球競技会)が、近畿ブロックの大阪、兵庫、京都地区組織よりアスリートをはじめ、コーチ、役員そしてファミリーの皆様をお迎えし開催できますことを心より感謝申し上げます。

スペシャルオリンピックスでは、競技会や大会を通して、アスリートが日々のトレーニングの成果を発表し、それぞれの目標に向かって挑戦し、他地区のアスリートとの競い合いをすることで生き生きとしたパフォーマンスを発揮できる大切な機会を提供しております。

スペシャルオリンピックスはいま、障害のある人とない人が共に行う「ユニファイドスポーツ」に力を入れております。この取り組みは知的障害のある人たちの社会参加、あるいは相互理解や共生社会実現を目指すスペシャルオリンピックスムーブメントです。

今大会ではオープンゲームとして卓球協会の審判員の方とアスリートがダブルスを組み試合を行う「ユニファイドダブルス」を取り入れております。

アスリートの皆さん、日頃の練習の成果を思う存分発揮し、それぞれ目標に向かってベストを尽くして、この大会を楽しんでください。可能性に挑戦しベストを尽くす皆さんの勇姿と笑顔は、私たちの大きな原動力になります。

最後に本大会を開催するにあたり、審判団を派遣いただいた京都卓球協会の皆様や大会会場を提供していただいた京都市障害者教養文化・体育会館の皆様の多大なご協力によりこの大会が成立していることを心よりお礼申し上げます。

ごあいさつ

京 都 卓 球 協 会
会 長 初 田 泰 宏

全国において例年にも増す猛暑が続きましたが、日本中のうちでもその暑さがひときわである京都でお元気な皆様にお会いできることを大変喜ばしく思います。京都卓球協会を代表いたしまして皆様を心より歓迎申し上げます。

近年の日本卓球界は、若い世代の活躍に目を見張るものがあり、2024年のパリオリンピックなどに夢と希望を与えていております。今後も益々進化し続ける卓球界の未来は光り輝くものなることでしょう。

新型コロナウイルスは2類相当から5類感染症に移行されましたが、感染力の高さは以前変わらず影響が完全になくなったわけではありません。しかしながら選手の皆様におかれましては引続き感染予防対策を行い、体調管理に充分注意して、パフォーマンスを発揮してください。また同じく卓球を愛好する仲間とともに大いに交流を深めていただきたいと思います。

終わりに、今大会開催にあたり、ご尽力の関係各位、またともに運営にあたられるご家族の皆様方に心より敬意を表します。また本会役員もこのような素晴らしい理念に基づいた大会に携われること感謝申し上げます。本大会が成功裏に終了できますことを祈念いたします。

競技会開催に際してのご挨拶

京都市障害者教養文化・体育会館

館長 中澤 雅之

第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会(卓球競技会)

開催に際し、京都市障害者・教養文化体育会館をご利用いただきまして
ありがとうございます。

コロナウイルス感染症が第5類に分類されたことで、いろいろな制限が
緩和され、スポーツをしやすい環境になってまいりました。ただしコロナウ
イルスが消滅したわけではなく、今後は各個人で衛生管理等に充分注意
していただきご参加くださいますようお願いいたします。

卓球競技は、年齢、性別に関係なくどなたでも参加できる競技として、
当体育会館におきましても多くの方々に支持されております。

このような交流会の取り組みを通して、将来のパラアスリートが誕生する
ことを心から熱望いたします。

タイムスケジュール

- 10:00～10:20 開会式
- 10:20～11:10 シングルス（予選）
- 11:10～12:00 ユニファイドダブルス・卓球教室
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～15:00 シングルス（決勝）
- 15:00～16:00 ユニファイドダブルス・卓球教室
- 16:00～16:30 表彰式・閉会式

第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会（卓球競技会）開催概要

1. 開催趣旨

- ・知的障害のある人に、スポーツ活動の成果を発表する場として提供される卓球競技会です。
- ・競技会を通してアスリートの自立と社会性を高め、コーチやボランティア、ファミリーを含むすべての参加者がともに交流し理解と友好を深めます。
- ・地域社会に、スペシャルオリンピックスの活動内容や素晴らしさを広めると共に、より多くの人たちが互いの違いを認め合い、包み込む社会を促進する機会とします。

2. 開催日時

2023年9月2日（土） 10:00～16:30

3. 開催場所

京都市障害者教養文化・体育会館

住所：〒601-8155 京都市南区上鳥羽塔ノ森上河原 37-4
TEL：075-682-7140 <http://kaikan.kyoto-syospo.or.jp>

4. 主催・主管

主催 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・京都

主管 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・京都 卓球競技部会

5. 競技種目

シングルス（男・女）

他にオープンゲームであるユニファイドダブルス、卓球教室

6. 競技ルール

スペシャルオリンピックススポーツルール2016第1章総則および卓球（2016年6月改訂版）に則って行う。ただし、本ルールに矛盾しない限り、公益財団法人日本卓球協会日本卓球ルール2017を適用する。なお、本大会においてローカルルールを設ける場合がある。

7. 参加資格

- ① SO 地区組織に登録し、8歳以上（2023年9月2日付）であること。
- ② 2023年1月1日から2023年9月2日の期間内に、スペシャルオリンピックス日本の地区組織が提供しているスポーツトレーニングプログラム（大会に参加す

- る競技プログラム)に8週間8回以上参加した(参加見込み)経験がある者。
- ③ 大会参加にふさわしい身体状況にあること。
 - ④ 上記の条件を満たし、地区プログラム委員長が適格であると認めた者。

8. 参加予定人数

約100名

アスリート 38名(大阪10名、兵庫18名、京都10名) コーチ・ボランティア 15名
京都卓球協会審判団10名 ファミリー・応援団 35名

9. 参加費 アスリート 1名 2,000円

第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会（卓球競技会）

大会開催日 2023年9月2日（土）

9:30 ボランティア受付、選手団受付
10:00 開会式
10:20 競技開始
16:00 競技終了
16:00 表彰式・閉会式

開会式

9:55 選手団 集合
10:00 準備体操 インストラクター 荻野芳貴 様
10:10 開会式 開始通告
10:10 主催者挨拶

10:12 激励の言葉 京都卓球協会 常務理事 下内康子 様
京都市障害者教養文化・体育会館
館長 中澤 雅之 様
10:15 競技役員紹介 京都卓球協会
10:16 アスリート宣誓
「わたしたちは 精一杯 力をだして競技します。
たとえ、勝てなくとも がんばる勇気をあたえてください。」
アスリート代表
10:18 競技開始 諸事項 競技部長 小石原郁夫

表彰式・閉会式

16:00 表彰式開始
デビジョニングごとにシングルス部門のみ行う
16:20 閉会式開始
講評 審判部長 京都卓球競技会 下内康子 様
主催者閉会挨拶 運営部長 辻佳英
16:30 閉式通告

2022年スペシャルオリンピックス日本・京都卓球競技会 参加者名簿

SON大阪 アスリート 10名 コーチ 3名

SON兵庫 アスリート 18名 コーチ 6名

SON京都 アスリート 10名 コーチ 4名

合計 アスリート 38名 コーチ 13名

NO	氏名	ふりがな	性別	地区名	種目
1	小野 力	おの ちから	男性	SON大阪	シングルス
2	岡 伸弥	おか のぶや	男性	SON大阪	シングルス
3	小川 友輔	おがわ ゆうすけ	男性	SON大阪	シングルス
4	梶原 知也	かじわら ともや	男性	SON大阪	シングルス
5	川口 和也	かわぐち かずや	男性	SON大阪	シングルス
6	高橋 菜緒	たかはし なお	女性	SON大阪	シングルス
7	福島 誠一朗	ふくしま せいいちろう	男性	SON大阪	シングルス
8	紅山 凱人	べにやま がいと	男性	SON大阪	シングルス
9	横山 愛	よこやま あい	女性	SON大阪	シングルス
10	浦本 詩也	うらもと ふみや	男性	SON大阪	シングルス
11	城谷 拓海	しろたに たくみ	男性	SON兵庫	シングルス
12	長友 光宏	ながとも みつひろ	男性	SON兵庫	シングルス
13	廣瀬 将範	ひろせ まさのり	男性	SON兵庫	シングルス
14	浜辺 柊吾	はまべ しゅうご	男性	SON兵庫	シングルス
15	戎 宏太郎	えびす こうたろう	男性	SON兵庫	シングルス
16	古結 勇斗	こけつ ゆうと	男性	SON兵庫	シングルス
17	田中 陸斗	たなか りくと	男性	SON兵庫	シングルス
18	小野 敦史	おの あつし	男性	SON兵庫	シングルス
19	鎌田 太雅	かまた たいが	男性	SON兵庫	シングルス
20	古河崎 元輝	こがさき げんき	男性	SON兵庫	シングルス
21	濱本 優太	はまもと ゆうた	男性	SON兵庫	シングルス
22	高井 雄斗	たかい ゆうと	男性	SON兵庫	シングルス
23	池田 貴史	いけだ たかふみ	男性	SON兵庫	シングルス
24	上北 祐子	うえきた ゆうこ	女性	SON兵庫	シングルス
25	永井 温	ながい はる	女性	SON兵庫	シングルス
26	中村 美知瑠	なかむら みちる	女性	SON兵庫	シングルス
27	岡 秀美	おか ひでみ	女性	SON兵庫	シングルス
28	木佐木 志保	きさき しほ	女性	SON兵庫	シングルス
29	福島 強司	ふくしま つよし	男性	SON京都	シングルス
30	瀬古 佳一郎	せこ けいいちろう	男性	SON京都	シングルス
31	辻 健太	つじ けんた	男性	SON京都	シングルス
32	山本 敦	やまもと あつし	男性	SON京都	シングルス
33	村山 研斗	むらやま けんた	男性	SON京都	シングルス
34	藤原 彰人	ふじわら あきと	男性	SON京都	シングルス
35	寺井 昌央	てらい まさお	男性	SON京都	シングルス
36	川口 隼人	かわぐち はやと	男性	SON京都	シングルス
37	吉岡 亮伍	よしおか りょうご	男性	SON京都	個人技能
38	前川瑠見奈	まえかわ るみな	女性	SON京都	シングルス

第3回スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック大会（卓球競技会）

◆ 卓球 競技要項

1) 競技種目

(1) 個人技能競技（エントリー数によって、男女混合も有り得る。）

- ①ハンドトス
- ②ラケットバウンズ
- ③フォアハンドボレー
- ④バックハンドボレー
- ⑤サービス

(2) シングルス（男・女）

2) 会場

京都市障害者教養文化・体育会館（京都市南区上鳥羽塔ノ森上河原37-4）

3) 競技ルール

スペシャルオリンピックススポーツルール2016第I章総則及び卓球（2016年6月改訂版）に則って行う。ただし、本ルールに矛盾しない限り、公益財団法人日本卓球協会日本卓球ルール2017を適用する。なお、本大会においてローカルルールを設ける場合がある。

4) エントリー

*アスリート、コーチ、ボランティアは、2023年1月1日時点で、SON各地区に登録しており、大会に際して健康で、安全に参加できること

(1) 個人技能競技エントリー者は、シングルスにはエントリーできない。

(2) 個人技能競技については、ハンドトス、ラケットバウンズ、フォアハンドボレー、バックハンドボレー、サービスの5種目全てにエントリーすること。

5) ディビジョニング及びスペシャルオリンピックス精神の遵守

アスリートとコーチは、スペシャルオリンピックススポーツルール2016第I章総則「10. スペシャルオリンピックスのディビジョニング」を良く理解しておくこと。

6) 競技方法および注意事項

(1) 試合球

プラスチック製硬式国際公認球（白色）を使用する。メーカーは運営側で決定する。

(2) 個人技能競技

個人技能競技の詳細はSO夏季スポーツ公式ルール卓球（2016年6月改訂版）に従うが以下のことを注意事項として追記する。

①ハンドトス

競技者は片手もしくは両手を使ってトスをするが、ボールは10cm以上上方に投げ上げることとする。カウントする者が10cmに満たないと判断した場合は、回数に数えない。

（本大会ローカルルール）

②フォアハンドボレー／バックハンドボレー

送球者は、自分のサイドのエンドラインの後ろに立って送球する。

競技者のボレーしたボールが送球者側のコートのもどこに入っても得点（1点）とする。

③競技順

競技は各種目でそれぞれ2回行い得点の良い方を獲得点とするが、競技者が複数の場合は2回続けて行わず、全競技者が1回終えてから2回目を行う。

(3) シングルス (男・女)

①予選リーグ

エントリーと共に提出された個人技能競技のスコアを元にしたディビジョニングによってリーグを組む。

1試合あたり5分間(試合中に時間を止めない)とする。得点が11点となっても時間終了まで試合を継続する。サービスは2本交替とし、エンドの交代は行わない。

②決勝リーグ

予選の結果を元にディビジョニングを行い、リーグを組む。

3ゲームスマッチで行う。

(4)その他

*タイムアウト制、促進ルールは適用しない。

*サービスで卓球台に落として上がってきたボールを打った場合の可否は、参加アスリートの状況を踏まえて、当日ヘッドコーチ打ち合わせで、決定する。原則ではフォールトとする。

7) 服装

・国際卓球連盟ハンドブック2016に従う。

よって、JTТАマーク入りのユニフォームでなくても、短パン(ハーフパンツを含む)、半袖シャツであれば構わない。それ以外の服装の場合は、事前に審判長に申し出ることとする。

・試合球(白色)と同系色のものは避けることとする。

・地区名と氏名の入ったゼッケンは背中に付けることとする。

8) 抗議

抗議手続きは、リザルト掲示後15分以内にヘッドコーチ(ヘッドコーチが不在の場合はヘッドコーチが指名した登録コーチ)がルール委員会に対して所定の書面を提出すること。

9) その他

競技中はアスリート、コーチ、競技役員、大会委員、許可を得た報道関係者以外の競技エリアへの立ち入りを禁止する。また、競技エリアでの白色系服装は避けること。

シングルゲーム (予選) 対戦表

予選ディビジョン1コート

① 福島誠一朗 (大阪)	対	川口 和也 (大阪)
② 城谷 拓海 (兵庫)	対	長友 光宏 (兵庫)
③ 福島誠一朗 (大阪)	対	城谷 拓海 (兵庫)
④ 川口 和也 (大阪)	対	長友 光宏 (兵庫)
⑤ 福島誠一朗 (大阪)	対	長友 光宏 (兵庫)
⑥ 川口 和也 (大阪)	対	城谷 拓海 (兵庫)

予選ディビジョン2コート

① 紅山 凱人 (大阪)	対	小川 友輔 (大阪)
② 廣瀬 将範 (兵庫)	対	福島 強司 (京都)
③ 紅山 凱人 (大阪)	対	廣瀬 将範 (兵庫)
④ 小川 友輔 (大阪)	対	福島 強司 (京都)
⑤ 紅山 凱人 (大阪)	対	福島 強司 (京都)
⑥ 小川 友輔 (大阪)	対	廣瀬 将範 (兵庫)

予選ディビジョン3コート

① 梶原 知也 (大阪)	対	浜辺 柁吾 (兵庫)
② 戎 宏太郎 (兵庫)	対	瀬古佳一郎 (京都)
③ 梶原 知也 (大阪)	対	戎 宏太郎 (兵庫)
④ 浜辺 柁吾 (兵庫)	対	瀬古佳一郎 (京都)
⑤ 梶原 知也 (大阪)	対	瀬古佳一郎 (京都)
⑥ 浜辺 柁吾 (兵庫)	対	戎 宏太郎 (兵庫)

予選ディビジョン4コート

① 浦本 詩也 (大阪)	対	古結 勇斗 (兵庫)
② 田中 陸斗 (兵庫)	対	辻 健太 (京都)
③ 浦本 詩也 (大阪)	対	田中 陸斗 (兵庫)
④ 古結 勇斗 (兵庫)	対	辻 健太 (京都)
⑤ 浦本 詩也 (大阪)	対	辻 健太 (京都)
⑥ 古結 勇斗 (兵庫)	対	田中 陸斗 (兵庫)

予選ディビジョン5コート

① 小野 力 (大阪)	対	小野 敦史 (兵庫)
② 鎌田 太雅 (兵庫)	対	山本 敦 (京都)
③ 小野 力 (大阪)	対	鎌田 太雅 (兵庫)
④ 小野 敦史 (兵庫)	対	山本 敦 (京都)
⑤ 小野 力 (大阪)	対	山本 敦 (京都)
⑥ 小野 敦史 (兵庫)	対	鎌田 太雅 (兵庫)

シングルゲーム（予選）対戦表

予選ディビジョン6コート

① 古河崎 元輝（兵庫）	対	濱本 優太（兵庫）
② 村山 研斗（京都）	対	藤原 彰人（京都）
③ 古河崎 元輝（兵庫）	対	村山 研斗（京都）
④ 濱本 優太（兵庫）	対	藤原 彰人（京都）
⑤ 古河崎 元輝（兵庫）	対	藤原 彰人（京都）
⑥ 濱本 優太（兵庫）	対	村山 研斗（京都）

予選ディビジョン7，8コート

① 岡 伸弥（大阪）	対	高井 雄斗（兵庫）	7コート
② 池田 貴史（兵庫）	対	寺井 昌央（京都）	8コート
③ 川口 隼人（京都）	対	岡 伸弥（大阪）	7コート
④ 高井 雄斗（兵庫）	対	池田 貴史（兵庫）	8コート
⑤ 寺井 昌央（京都）	対	川口 隼人（京都）	7コート
⑥ 岡 伸弥（大阪）	対	池田 貴史（兵庫）	8コート
⑦ 高井 雄斗（兵庫）	対	寺井 昌央（京都）	7コート
⑧ 川口 隼人（京都）	対	池田 貴史（兵庫）	8コート
⑨ 寺井 昌央（京都）	対	岡 伸弥（大阪）	7コート
⑩ 高井 雄斗（兵庫）	対	川口 隼人（京都）	8コート

予選ディビジョン9コート

① 高橋 菜緒（大阪）	対	上北 祐子（兵庫）
② 永井 温（兵庫）	対	中村美知瑠（兵庫）
③ 高橋 菜緒（大阪）	対	永井 温（兵庫）
④ 上北 祐子（兵庫）	対	中村美知瑠（兵庫）
⑤ 高橋 菜緒（大阪）	対	中村美知瑠（兵庫）
⑥ 上北 祐子（兵庫）	対	永井 温（兵庫）

予選ディビジョン10コート

① 横山 愛（大阪）	対	岡 秀美（兵庫）
② 木佐木 志保（兵庫）	対	前川瑠見奈（京都）
③ 横山 愛（大阪）	対	木佐木 志保（兵庫）
④ 岡 秀美（兵庫）	対	前川瑠見奈（京都）
⑤ 横山 愛（大阪）	対	前川瑠見奈（京都）
⑥ 岡 秀美（兵庫）	対	木佐木 志保（兵庫）

個人技能競技

吉岡 亮伍（京都）

卓球競技会場（教養・文化体育館）見取図

第1体育室

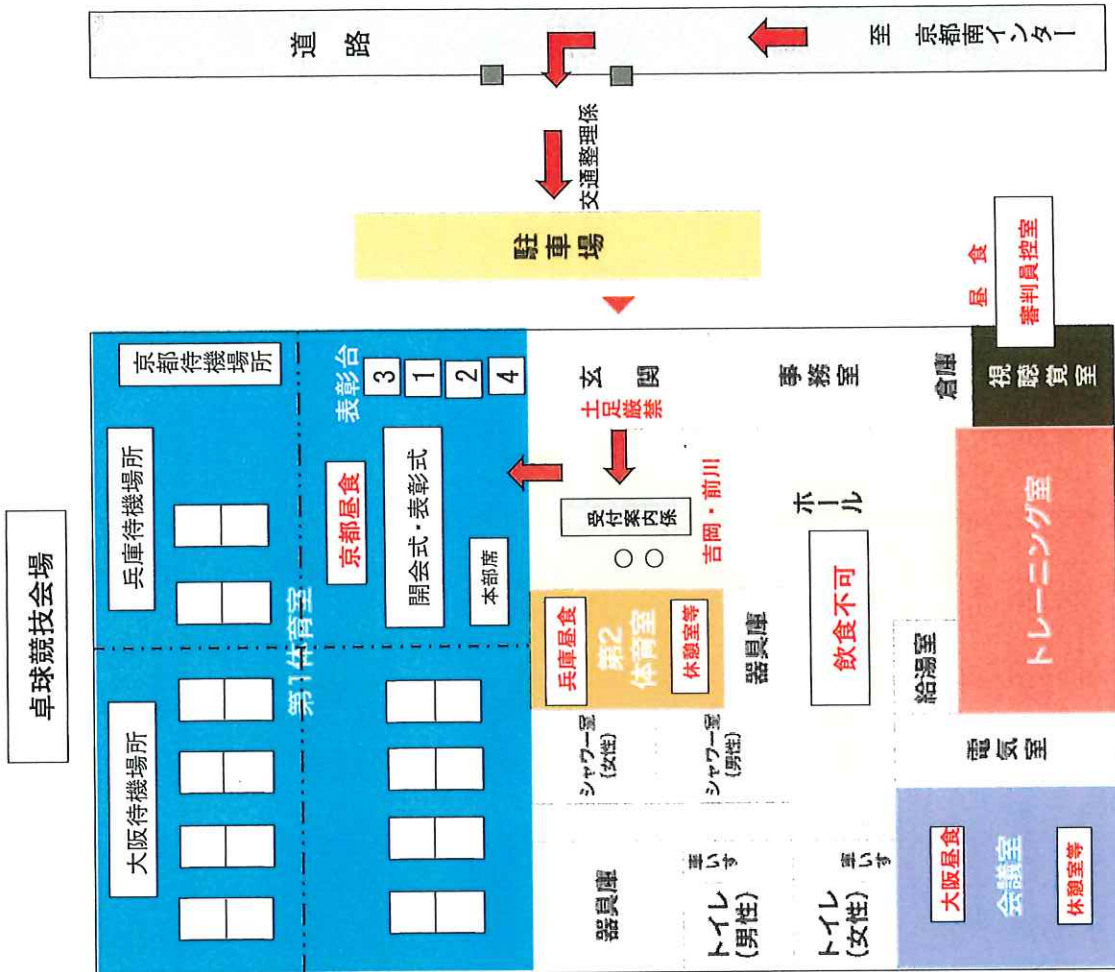
広さは24m×32mで、公式バスケット競技用1面（15m×28m）、あるいは、バレーボールコートが2面とれる広さです。その他に卓球、バドミントンなどを行うことができます。

※体育室内で飲食はできません。（水分補給は除く）

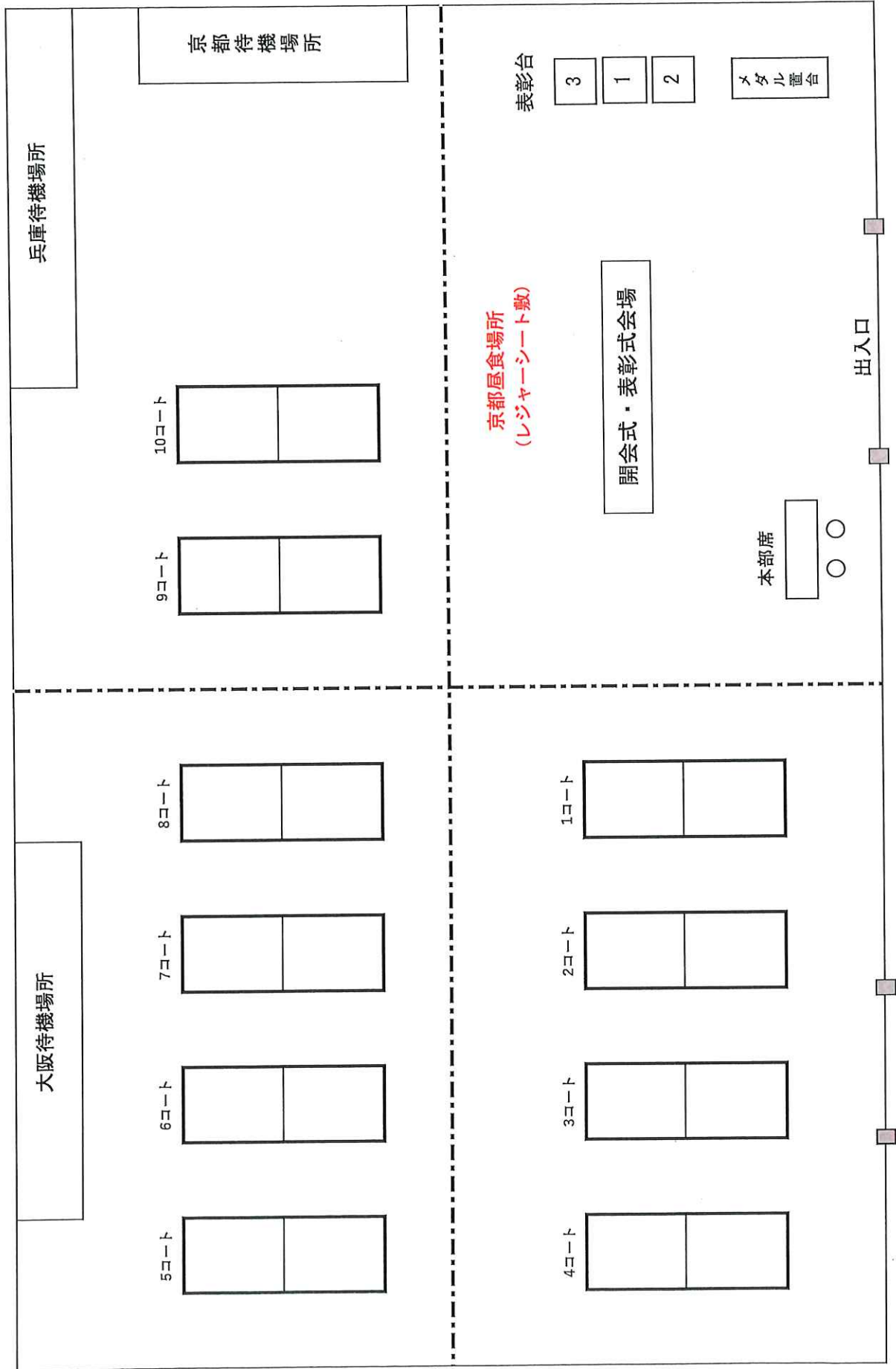
第2体育室

クッション性のある床となっており、ストレッチングやダンスなどの利用に適しています。なお、壁面には大型鏡を設置しています。

少人数での卓球や、卓球バレーなどを行うこともできます。



卓球競技会場レイアウト図



卓球競技会場 駐車場レイアウト図
卓球協会8台・京都8台・大阪8台・兵庫7台 合計31台

